

記事

[Tomoko Furuzono](#) · 2022年3月1日 2m read

ミラー・データベースがミラー構成削除後に読み取り専用でマウントされる

これは、[InterSystems FAQサイト](#)の記事です。

ミラー構成削除時に、ミラー・データベースのミラー属性を削除するオプションを指定しないと、通常データベースに戻ることができず、次回マウント時に読み取り専用でデータベースがマウントされます。

読み書き可能なデータベースに戻すためには、システムルーチン ^MIRROR

を使用してミラー属性を削除する必要があります。

手順は以下のとおりです。（%SYSネームスペースで実行します。）

%SYS>do ^MIRROR This instance is not initialized as a mirror member 1) List mirrored databases

2) Remove one or more mirrored databases ※このメニューを選択します

3) Create a Mirror

4) Join Mirror as Failover Member

5) Join Mirror as Async Member Option? 2 ※ 2 を入力します。

There is one mirrored database on this system

Remove it? y ※ yes または y を入力します。

Removing c:\intersystems\ensemble\mgr\ntest\...succeeded

Press to return to the main menu...

【補足】 フェイルオーバーメンバそれぞれでミラー構成の削除を行う際、データベースのミラー属性も一緒に削除するかどうか確認するメニューは、以下のように表示されます。

In addition to the above, do you also want to remove mirror attribute of mirrored databases (the databases themselves will not be deleted)? y

管理ポータルでミラー構成を削除する際のミラー属性削除の画面は、以下のように表示されます。

ミラーの構成を削除

ユーザ: UnknownUser
ネームスペース: %SYS

このアクションは:

- ミラーのジャーナルファイルを削除
- ミラーの構成情報を削除

上記に加えて、ミラーデータベースからミラー属性を削除できます (データベース自体は削除されません)

ミラー属性を削除? はい ▼

キャンセル 削除

ミラー・データベースがミラー構成削除後に読み取り専用でマウントされる

Published on InterSystems Developer Community (<https://community.intersystems.com>)

デフォルト選択が<no>であるため、yまたはyesを指定しないとミラー属性は削除されません。
^MIRRORの使い方や、ミラー構成削除については、以下ドキュメントページをご参照ください。

[ミラーリング【IRIS】](#)

[ミラーリング](#)

[#Mirroring](#) [#Caché](#) [#Ensemble](#) [#InterSystems IRIS](#) [#InterSystems IRIS for Health](#)

ソースURL:

<https://jp.community.intersystems.com/post/%E3%83%9F%E3%83%A9%E3%83%BC%E3%83%BB%E3%83%87%E3%83%BC%E3%82%BF%E3%83%99%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%81%8C%E3%83%9F%E3%83%A9%E3%83%BC%E6%A7%8B%E6%88%90%E5%89%8A%E9%99%A4%E5%BE%8C%E3%81%AB%E8%AA%AD%E3%81%BF%E5%8F%96%E3%82%8A%E5%B0%82%E7%94%A8%E3%81%A7%E3%83%9E%E3%82%A6%E3%83%B3%E3%83%88%E3%81%95%E3%82%8C%E3%82%8B>